

# 第 169 回電波利用懇話会

## 「ローカル5Gの実現に向けた総務省の取組」

### ご 案 内

一般社団法人電波産業会

第 5 世代移動通信システム (5G) は、「超高速・大容量化」に加え「超低遅延」、「多数同時接続」を実現し、多種多様なニーズに応じて、柔軟に無線通信システムの利用環境を提供することが可能となっています。

これまで総務省では、全国サービスの 5G について、総合実証実験や 5G 利活用アイデアコンテストなど様々な推進施策が実施され、本年 4 月には周波数割当てが行われました。一方で、情報通信審議会新世代モバイル通信システム委員会において、様々な地域のニーズや産業分野の個別ニーズに応じて、様々な主体が自ら柔軟に構築、利用可能な第 5 世代移動通信システムである「ローカル 5G」について、基本コンセプトや、免許の基本的な考え方及び技術的条件等について検討が行われ、このたび報告書が取りまとめられました。

今回の電波利用懇話会では、総務省電波部移動通信課の大塚恵理課長補佐をお招きして、6 月 18 日に答申が出されましたローカル 5G の技術的条件及び委員会の報告書の内容を中心に、総務省のローカル 5G の実現に向けた取り組みに関してご報告いただきます。

また、電波産業会が事務局を務める第 5 世代モバイル推進フォーラム (5GMF) では、ローカル 5G 等の地域利用の推進のための新たな委員会の設置等の取組を進めており、5GMF 事務局からご説明させていただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

### 記

- 1 日 時 : 2019 年 7 月 16 日 (火) 14 時から 15 時 30 分まで
- 2 場 所 : 一般社団法人電波産業会 会議室  
東京都千代田区霞が関一丁目 4 番 1 号 日土地ビル 11 階
- 3 題 名 : ローカル 5G の実現に向けた総務省の取組
- 4 講 師 : 総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 大塚 恵理 様  
5GMF 事務局長代行 大村 好則 (電波産業会)
- 5 参 加 者 : 60 名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 6 申 込 先 : 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。  
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参 加 費 : ARIB 正会員、賛助会員は無料、非会員は 5,000 円
- 8 問 合 せ 先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道

TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar2019@arib.or.jp](mailto:arib-seminar2019@arib.or.jp)

以上